

和泊町辺地に係る総合整備計画

平成28年6月

様式2-1 (新規の場合)

総合整備計画書

鹿児島県大島郡和泊町 和泊町 辺地
 (辺地の人口 6,743人 面積 40.39 km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

和泊町全域 (21字)

和泊・和・手々知名・上手々知名・喜美留・出花・伊延・畦布・国頭・西原・根折・玉城・大城・皆川・古里・内城・瀬名・永嶺・仁志・谷山・後蘭

(2) 地域の中心の位置

和泊町和泊字東風平577番地12

(3) 辺地度点数 215点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

和泊町の概況

本町は、鹿児島市の南西546kmの洋上に位置する沖永良部島(周囲55.8km 面積93.67km²)の東北部に位置している。交通基盤や産業基盤、生活環境、保健医療及び教育文化施設等の整備を推進したことにより、生活水準は着実に向上してきているが、台風の常襲地帯であるなどの自然条件下にあって、自立的発展の基礎条件は、必ずしも確立されたとは言い難い状況にある。

また、依然として所得は国及び県との格差があり、今後一層努力する必要がある。

(1) 市町村道・橋りょう

道路は、住民生活、産業活動の振興及び文化の発展を図る上でも極めて重要であり地域の実状に即した道路整備を進めるとともに、事業の重点化を図り、早期に整備効果が発揮できるように努めている。さらに、老朽化により損傷が激しい箇所があり、年次計画で舗装補修し、生活路線として機能回復を図る必要がある。

(2) 消防施設

本町の消防施設機材等の整備は、年次的に整備充実を図っているが、初動体制の確立を図るため、老朽化した消防自動車や消防車庫の整備を行う必要がある。また、台風常襲地帯であり、常に災害の発生する危険性があることから、消防機材は現状を把握しながら整備する必要がある。

3 公共的施設の整備計画

平成28年度から平成32年度まで5年間

(単位 千円)

施設名	事業主体名	区分	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額
				特定財源	一般財源	
市町村道・橋りょう	和泊町		100,000	0	100,000	100,000
消防施設	和泊町		6,000	0	6,000	6,000
合計			106,000	0	106,000	106,000